

海外グループ会社

ゼオンアドバンスドポリミクス社 (ZAP)

会社紹介

ゼオンアドバンスドポリミクス社(ZAP)は、日本ゼオンの合成ゴム事業のグローバルグループの一翼を担い、タイにおいてゴムコンパウンドを生産しています。また、日本の自動車メーカーの生産拠点として重要性が高まるタイにおいて、日本そして ASEAN のお客様に自動車部品・工業用品の供給を行っています。



磯崎 豊社長



ゼオンアドバンスドポリミクス

環境安全活動

1. 労働安全の取り組み

ZAP は災害ゼロ連続 1,000 日以上を目指し、安全活動に力を注いでいます。また毎年、SAFETY WEEK を開催し、社内のみならず工業団地の各社、近隣住民、地元政府の方々を招待しています。社内の各職場がブースを設けて安全に対するメッセージを展示・紹介し、安全に対する啓蒙活動をしています。また、定期的に社外から講師を招待して、怪我などの応急処置方法を学んでいます。外部の安全講習会にも積極的にスタッフを派遣し、安全意識の向上に努めています。



SAFETY WEEK



避難訓練



講師を招いての安全教育

2. 環境関連データ

ゼオンアドバンスドポリミクス社(タイ)		2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	741	1,007	1,216	427	235
	埋立処分量(トン)	61	65	241	0.0	0.0
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m ³)		18	29	30	32	32
CO ₂ 排出量(トン)		4,898	6,500	6,220	7,270	6,090
エネルギー使用量(原油換算、kL)		2,210	2,933	2,807	3,277	2,948

地域との共生活動

ZAP は、社内の健康診断に近隣住民を招待したり、近隣小学校に文房具を寄付するなどして、地域社会との共生を目指しています。2013 年度は、小学校の校舎建設のために寄付金を提供し、学校から感謝状をいただきました。また、献血活動、工場周辺の清掃活動、植林活動、病院・寺院・学校への寄付活動なども積極的に行っています。社内では、CSR 教育を計画的に実施し、全従業員に対して CSR ポリシーの周知徹底を図っています。



小学校からの感謝状



近隣小学校への寄付活動(子供の日)



献血活動



工場周辺の清掃活動